

令和8年定例会3月会議一般質問

No. 1		備 考
4 番	佐 藤 弘 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 職員の給与について	<p>1) ラスパイレス指数(国家公務員の給与水準を100として、地方公務員の給与水準を指数で比較するもの)は三春町は97くらいと思いますが、いかがかお尋ねいたします。</p> <p>2) 福島県において100を超えている市町村があります。三春町もまず100にすべきだと思います。予算編成での取り組みを期待しますが、町の考えは。</p>	
2 年次有給休暇の取得について	<p>1) 年次有給休暇(年休)は年に20日もらえます。繰り越しの20日間を含め、最高40日付与されます。現在の取得状況はどうかお尋ねいたします。</p> <p>2) 年休を100%取得できる職場環境はあるのかお尋ねいたします。</p> <p>3) 今後切り捨てをなくすため、使用者のなすべきことは何でしょうか。お尋ねいたします。</p>	

令和8年定例会3月会議一般質問

No. 2		
10番	篠崎 聡 議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 町民スマホ教室は	<p>自治体DXの進捗とデジタル弱者に対するサポート体制についてうかがいます。</p> <p>1) 現在、確定申告の相談予約、町民健康診断の予約受付、集団ワクチン接種の予約など、さまざまな行政サービスがスマホ1台で完結することは存じています。他に、スマホでできるサービスがあればうかがいます。</p> <p>2) 現在、70代や80代でもスマホを所持している場合が多いと思います。</p> <p>しかし、電話機能や家族との連絡手段としてしか使用されていないことが多いかと思えます。デジタル弱者への無料スマホ操作説明会などを開催しているのでしょうか。</p> <p>※スマートフォンをスマホと称しています。</p>	
2 救急要請する基準は	<p>愛知県の小学校で、女児が顔面を強打してけがをしていたが、よく観察しないで保護者に迎えに来てもらい帰宅させる事例がありました。帰宅後、女児が気分不快を訴えたため病院に連れて行ったところ、顔面骨折と診断されました。学校が女児のけがを把握しながら救急要請しなかったことでニュースになりました。</p> <p>1) 町立学校で事故や急病が発生した場合、救急要請をする基準はありますか。</p> <p>2) 児童や生徒がけがや病気をした際に、救急車を呼ぶほどではないが医師の診断が必要とされたときの受診体制はありますか。</p>	

令和8年定例会3月会議一般質問

No.3		
14番	遠藤亮子 議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 児童クラブ とまほらっこ 教室のあり方	<p>保護者が安心して働ける環境を整備し、子育て支援の充実を図るために、町では放課後等の子どもの居場所づくりの推進として児童クラブやとまほらっこ教室の運営をしていますが、保護者の就業時間などの違いから預けるシステムに疑問を感じている保護者の声を耳にします。</p> <p>そこで、町が提示している児童クラブとまほらっこ教室のあり方についてお尋ねいたします。</p>	

令和8年定例会3月会議一般質問

No. 4		
2 番	三 瓶 一 壽 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 行政サービスのあり方	<p>議会として毎年、意見交換会を開催しております。そこで出てきた町民の方々からの貴重な意見や要望を整理して、町民からの意見や要望として行政に提出しておりますが、その回答があまりにも漠然としていて的を射たものとなっていないことが多いと感じます。</p> <p>1) 執行者として町民等からの意見や要望に対しての対応表現を明確に示すべきと考えるがいかがか。</p> <p>高齢化が急速に進んでいる現状で行政サービス対応も昨今、DX化が進んで非常に便利になってきている一方、その進化についていけない町民も少なからずいらっしゃるのが現状ではないかと考えます。そのような町民が何かの問題を抱えて来庁した時に、どこの窓口に行けばよい分からずに困った、或いは少々複雑な問題を抱えて来庁して相談するが、解決に至らずにたらい回しにされてしまうというケースもあると聞くことがあります。</p> <p>2) フロアマネージャーデスクを設けられないか。</p> <p>3) (仮称)「すぐ対応グループ」を各課に設置できないか。</p>	
2 小さな拠点づくりについて(その後)	<p>定例会9月会議において「三春式コンパクトシティのあり方」について質問しました。さらに定例会12月会議ではその具体的なイメージである「小さな拠点づくり」について質問しました。これらに対する答弁で、地域ごとに交流の場を設け、支え合いの仕組みづくりを進めるとのことでした。その具体的方法の一つとして、庁内にプロジェクトチームをつくるとのことでした。</p> <p>三春町の第8次長期計画が始動して1年が過ぎようとしています。</p> <p>1) 庁内に小さな拠点づくり推進のプロジェクトチームはできたのか。</p> <p>2) 小さな拠点づくりに対するロードマップはできているのか。</p>	

令和 8 年定例会 3 月会議一般質問

No. 5		
8 番	松 村 妙 子 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 賑わい創出事業について	1) 週に 2～3 日しかオープンしない店への補助金はどうか。 2) 前入居者が改修した店舗でも、次の入居者が改修を要する場合は補助の対象となることについては。	

令和 8 年定例会 3 月会議一般質問

No. 6		
1 番	影 山 孝 男 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 磐越東線の活性化について	<p>赤字区間を抱える J R 磐越東線の利用促進や沿線地域の活性化に向け、「磐越東線活性化対策協議会」が設置され、利用促進をはじめ、様々な取り組みを行っています。具体的には、SNS にアカウント「マイレール磐越東線」の開設、各自治体等の取り組みとして・情報発信、マイレール意識醸成・二次交通の検討、確保・利用促進イベント等、県の取り組みでは昨年 1 1 月小野町で「ふくしま鉄道博」が開催されました。また、1 2 月 1 6 日には一般社団法人田村青年会議所と三春町議会との意見交換会を開催しました。</p> <p>そこで、①令和 8 年度の対策協議会での事業計画②ふくしま DC との連携③三春町としての具体的な取り組み内容について伺います。</p>	

令和8年定例会3月会議一般質問

No. 7		
3 番	大 内 広 信 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 部活動地域移行 令和8年度以降の取り組みは	<p>国は学校部活動のあり方について、教員の長時間労働の是正や持続可能な活動環境の確保を目的として、部活動の「地域移行」を進めております。</p> <p>当町では、国の方針に基づいて令和5～7年度を改革推進期間とし、中学校の運動部活動を地域へ段階的に移行しています。地域人材バンクを設置して各競技へ指導者を派遣し、休日を中心に活動しています。この流れは文部科学省が示す方針でもあり、全国の自治体で検討・実施が進められています。</p> <p>一方では、地域移行は単なる運営主体の変更ではなく、子どもたちの成長機会、保護者負担、練習場の確保、地域格差など多くの課題を内包しています。</p> <p>そこで当町における現状・今後の展開について質問します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 令和5～7年度の3年間の改革期間の実績 2) 人材バンク登録者数と実施競技の現状 3) 指導者の確保 4) スポーツ少年団との今後の連携 5) 教員の負担減 6) 令和8年度以降の取り組み（国の補助金制度の活用は） 7) 文化部の進捗状況 	

令和8年定例会3月会議一般質問

No. 8		備 考
11番	橋 本 善一郎 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 認定農業者の認定について	1) 認定の資格要件はどのようなものか。 2) 年齢の制限はあるのか。 3) 農地等の所有要件（面積等）はあるのか。 4) 認定を受けた場合の助成はあるのか。	
2 65歳未満の新規就農者の認定について	1) 認定に必要な要件は何か。 2) 助成策はあるのか。	
3 みどりの食料システム法の認定制度について	1) 認定制度の導入に取り組む考えはあるのか。	
4 果樹栽培の振興について	1) トレーニングファームの導入の考えはあるのか。	
5 小規模農業に対する助成策はあるのか	1) 地域において集落の形成維持には小規模農業者も大切な存在である。町独自の助成策はあるのか。	